

第 6回 熊本県女子ユース〔U-18〕サッカー選手権大会

実 施 要 項

1. 主旨〔公財〕日本サッカー協会は、日本国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広くサッカーの普及振興に寄与すること、そして、クラブチームの更なる増加と活動の活性化を目的として実施します。その経緯をもとに、本県でも、同様のことを目的としてこの大会を実施します。

2. 名称 第 6回 熊本県女子ユース〔U-18〕サッカー選手権大会

3. 主催〔一般社団法人〕熊本県サッカー協会・女子委員会

4. 主管〔一般社団法人〕熊本県サッカー協会・女子委員会

5. 期日 平成29年 8月19日・土曜日～20日・日曜日

6. 会場 植木総合スポーツセンター公園

7. 参加資格

【1】①〔公財〕日本サッカー協会「女子」の種別で加盟登録したチームであること。

② なでしこリーグ・全日本大学女子サッカー連盟・都道府県高等学校体育連盟加盟チームを除く。

【2】①【1】の①のチームに大会参加申し込み締め切り迄に登録されたチームであること。

1999年(平成11年)4月2日～2005年(平成16年)4月1日迄に生まれた選手であること。

但し、全日本大学女子サッカー連盟・都道府県体育連盟加盟選手を除く。

(一部例外対応有り。下記【6】参照のこと。)

また、中学生以下だけの大会参加申し込みは不可とする。

申し込み時登録人数は、25名までとするが、10名以下での登録・参加は認められない。

③〔公財〕日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては同一「クラブ」内のチーム間であれば、移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。

この場合、同一「クラブ」内のチームであれば複数のチームから選手を参加させることも可能とする。

なお、選手は上記①を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。

※本大会に出場する選手は、他のチームで参加(参加申し込み)していないこと。

【3】外国籍選手について

外国籍選手は5名まで登録出来、1試合3名まで出場できる。

【4】移籍選手

本大会から九州大会・全国大会までに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加(参加申し込み)していないこと。

【5】参加を申し込むチームは〔公財〕日本サッカー協会に登録を行った有資格者の審判員2名以上を必ず申し込み時に登録し、帯同させなければならない。

なお各チームの帯同審判員は、担当する試合の前に審判員証を大会本部に提示しなければならない。

【6】選手数が11名に満たない場合に限り、参加申し込み合計18名になるまで同年度の全日本高等学校(予選含む)に参加申し込みした選手を除き同一チーム内の都道府県高等学校体育連盟加盟選手も参加申し込みすることができる。

8. 競技方法

【1】申し込み締め切り後、指定の監督会議にて、決定する。

【2】試合時間

予選 : 70分〔前・後半35分〕

決勝 : 70分〔前・後半35分〕

【3】ハーフタイムのインターバル

トーナメント方式の場合 予選:原則10分〔前半終了から後半開始まで10分〕

準決勝・決勝:10分〔前半終了から後半開始まで10分〕

リーグ戦の場合 70分〔前半終了～後半開始迄10分〕

【4】試合の勝者を決定する方法〔前記【2】記載の時間内で勝敗が決しない場合〕

● トーナメント方式の場合

準決勝までPK方式により勝敗を決する。

PK方式に入る前のインターバル：1分

決勝のみ、延長を実施し、20分〔前・後半10分〕インターバルは実施しない。

延長戦に入る前のインターバル：5分

● リーグ戦の場合

勝ち点制として、順位を決定する。

勝ち点／3点 引き分け／1点 負け／0点とする。

順位を決定する方法について

①勝ち点 ②得失点差 ③得点数 ④失点が少ないチーム ⑤PK方式

※①②③④の方法にて順位を決定するが、決定しない場合は⑤の方法にて決する。

3チーム以上で順位を決定する場合、上記の方法でPKにて決する。

9. 競技規則及び参加資格

大会実施年度の〔公財〕日本サッカー協会サッカー競技規則による。

但し、以下の項目については本大会での規定とする。

【1】大会参加申し込みした最大25名の選手の内、各試合の登録選手の最大は20名とする。

【2】交代できる人数は主審の許可を得て競技開始前に登録した
最大9名の交代要員から5名以内とする。

《交代して退いた選手が交代要員となって、再び出場することができる。》

【3】ベンチ入りできる人数は最大15名(交代要員7名・役員6名)とする。

【4】本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できずそれ以降の処置については本大会の規律・フェアプレイ委員会で決定する。

【5】本大会期間中に異なる試合で、警告を2試合受けた者は、次の1試合に出場出来ない。

【6】テクニカルエリアは設置する。

戦術的指示は、テクニカルエリア内から、その都度1人の役員が伝えることができる。

但し、通訳を必要とする場合は2人までとする。

【7】アディショナルタイムの表示は実施する。

【8】負傷した競技者の負傷を確かめる為に入場を許される役員は2名以内とする。

【9】装身具は、一切の着用を禁止し装身具を覆うテープ類の使用も不可とする。

10. 参加申し込み

【1】参加申し込み得る人員は、各チーム選手25名・役員6名とする。

【2】参加チームは、必要事項を記入または入力し下記 16, に送付もしくは、
FAX・電子メールのいずれかの方法で申し込みをして下さい。

但しFAX・電子メールにて申し込みされた場合は監督会議当日に「プライバシーポリシー同意書」を持参のこと。持参しない場合は、出場できない場合も有り得ます。

【3】参加申し込み締め切り日と時間

平成29年 7月 31日 ・ 月曜日 21:00必着とする。

参加申し込みが遅れた場合は、参加は認めません。

【4】上記【3】の申し込み締め切り以降の変更は、認めません。

11. 参加料

¥15,000

振り込み期限日：平成29年 7月31日・月曜日までに熊本県サッカー協会へ振り込みのこと

振込先：肥後銀行 浜線支店 普通預金 口座番号 208555

口座名義 一般社団法人熊本県サッカー協会

12. ユニフォーム

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定による。

但し、以下の項目については、特に本大会用として規定を定める。

- [1] ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については正の他に副として正と色彩(色彩)が異なり判別しやすいユニフォームを参加申し込みの際に記載し各試合に必ず携行すること。
(FP・GK用共)
- [2] シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- [3] ユニフォームの色彩、選手番号の参加申し込み締め切り後の変更は認めない。
- [4] ユニフォームへの広告表示については、〔公財〕日本サッカー協会ユニフォーム規定に基づき承認された場合は認める。
- [5] ユニフォームに他のチームのエンブレム等がついているものは着用できない
- [6] レガース止めは、ストッキングと同色とし、同系色は禁止とする。
- [7] ユニホームが半そでの場合、シャツの袖から出る物を着用する場合は、
色彩については、登録の色に準じて着用のこと。

13. 試合球

検定球・五号球 試合毎に対戦するチームより、2個ずつ出して頂くようにする。
(公式試合に使用可能な範囲のボールをぜひ、お願い致します。)

14. 表彰

試合終了後、閉会式時に表彰式を行う。
優勝及び準優勝に表彰状並びに、トロフィーを授与する。
優勝チームは、第21回九州女子ユース(U-18)サッカー選手権大会への出場と義務を得る。
(平成29年 10月21日・土～22日・日 佐賀県にて開催)

15. 監督会議

平成29年 8月 13日 ・ 日曜日 18時30分～
熊本県サッカー協会事務所
監督会議時に試合方式・組み合わせを決定する。
(抽選は、監督会議にて決定するので、各チームには通知しない。)
※必ず、各チーム関係者は最低1名は出席のこと。

16. 申し込み先及びお問い合わせ先

(一社)熊本県サッカー協会女子委員会 女子U-18 運営委員
担当者名 高橋 政 敏
住 所 〒861-5522 熊本市北区下硯川町2094-5
Tel・Fax 096-351-3943
携帯 090-8910-4966
電子メール アドレス: xd477532@ga2.so-net.ne.jp

17. その他

- a 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証(写真を貼付したもの)を持参すること。不携帯の選手は当該試合の出場を認めない。
ただし電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。
- b 試合中においてのベンチに入れる役員数については、監督会議時に決定する。
- c 大会において、規律フェアプレー委員会を組織し、委員長は女子部会委員長が務める。
- d 大会規定に違反して、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- e 開会式は、実施しないものとする。
- f (公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程(2016年4月1日施行)に基づいたユニホームを使用しなければならない。ただし、規定で追加・変更となった内容のうち、以下は、2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

(第5条(ユニホームへの表示) * 該当のみ抜粋)

- ・GKグローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
- ・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cmから8cmに変更)
- ・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離)

g サッカー競技規則2017/18については、大会監督会議にて協議し決定する。

h 雷・台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施することとするが、大会監督会議において、詳細は決定するようにする。